【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第３部門第３区分
【発行日】平成20年5月29日(2008.5.29)

【公表番号】特表2003-528961(P2003-528961A)
【公表日】平成15年9月30日(2003.9.30)
【出願番号】特願2001-571817(P2001-571817)
【国際特許分類】
Ｃ０８Ｌ　23/16　　(2006.01)
Ｃ０８Ｊ　 3/24　　(2006.01)
Ｃ０８Ｋ　 5/10　　(2006.01)
Ｃ０８Ｌ　23/12　　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｃ０８Ｌ　23/16
Ｃ０８Ｊ　 3/24　　ＣＥＳＺ
Ｃ０８Ｋ　 5/10
Ｃ０８Ｌ　23/12

【手続補正書】
【提出日】平成20年3月24日(2008.3.24)
【手続補正１】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】特許請求の範囲
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】ゴムと熱可塑性樹脂を含む混合物中で、ゴムを動的に加硫する工程を含む方法により調製される熱可塑性加硫ゴムであって、前記ゴムは、エチレン、少なくとも１つのα－オレフィン、及び所望により１以上のジエンモノマー類からなる弾性コポリマーを含有しており、前記弾性コポリマーは、示差走査熱量計の測定による１０Ｊ／ｇ未満の結晶化度、全コポリマーに基づいて９０モル％未満であるエチレン含有量、ポリスチレン標準物質の換算によるＧＰＣで測定して約２０，０００よりも大きい重量平均分子量、７未満である分子量分布、ほぼ９０％の分別試料に対して約４％未満であるエチレン組成分布を有することを特徴とする、熱可塑性加硫ゴム。